３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑ 新規　　□ 変更
（宛　先）　京都府知事	令和　8年　9月　30日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市南区久世築山町377番地の8	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社　ヤマコー製作所 代表取締役　山本　健次 電話　075-922-6900

主たる業種	不動産賃貸業						細分類番号	6	9	1	1
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	□ 産業部門 ☑ 業務部門 □ 運輸部門									
計　画　期　間	令和８年４月　～　令和１１年３月										
基　本　方　針	「社会への貢献を通して未来を創造する」という理念のもと、地球にやさしい持続可能な社会の実現に向け企業としてできることを実践する										
計画を推進するための体制	環境企画室を新設。 KES　Step2を基準に包括的な削減体制を推進。										
削減率											
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度（5～7）年度		第１年度（8）年度		第２年度（9）年度		第３年度（10）年度		３年平均増減率（基準年度比）	
	事業活動に伴う排出の量	111.7	トン	104.0	トン	98.0	トン	92.0	トン	-12.3	パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン		
	評価の対象となる排出の量	105.3	トン	104.0	トン	98.0	トン	92.0	トン	-6.9	パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）			-1.2	%	-6.9	%	-12.6	%		
	目　標　の　根　拠	省エネ活動の推進に加え、化石燃料（ガソリン）の電化（EV）に尽力する。									
具体的な取組及び措置の内容	１年目	環境企画室を新設し、排出量削減に対する基本方針を明確にする。									
	２年目	具体的方針に沿って、電化を推進する。									
	３年目	電化を加速する。									
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	産業廃棄物の再資源化（RPF化）										
特　記　事　項											

注　１　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　　２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　　３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。